

地域自治区長を

ご紹介します



【前沢区長】
岩淵 功 (63)
=前沢区古城=

昭和38年4月前沢町採用。古城公民館長を最後に平成15年3月前沢町を定年退職。同17年3月より前沢町監査委員。

昭和38年7月水沢市採用。政策監理室長を最後に平成17年3月水沢市を定年退職。同年4月より(社)胆江地区勤労者福祉サービスセンター常務理事兼事務局長。



【水沢区長】
原田 守 (61)
=水沢区姉体町=



【胆沢区長】
桜田 昭史 (60)
=胆沢区小山=

昭和41年4月胆沢町採用。胆沢町議会事務局長を最後に平成17年3月胆沢町を定年退職。

昭和39年7月江刺市採用。参事兼企画調整課長などを歴任し、平成15年より江刺市収入役。



【江刺区長】
佐藤 雅士 (60)
=江刺区愛宕=



【衣川区長】
千葉 仁市 (65)
=衣川区小林=

昭和41年4月岩手県採用。土木部技術管理課長などを歴任し、平成11年7月から衣川村助役。

相原市長は平成18年4月1日付けで、合併に伴い旧5市町村の区域ごとに設置された地域自治区の区長を次のとおり選任しました。
任命されたのは水沢地域自治区長に原田守氏、江刺地域自治区長に佐藤雅士氏、前沢地域自治区長に岩淵功氏、胆沢地域自治区長に桜田昭史氏、衣川地域自治区長に千葉仁市氏です。
区長は、住民と市長との橋渡し役として、合併による地域住民の不安解消を目的に設置される常勤特別職。今回選任された区長の任期は平成20年3月31日までです。